

## コース 28 たいらびょうやま 平標山

リーダー CL M/K SL T/H  
 実施日 平成21年 9月26日(土) 天候 曇りのち晴れ  
 参加者 16(男性 5 女性11)  
 グレード C

### コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
区役所前		5:25	
元橋P	8:07	8:20	多少雨模様、雨具を付ける人も
鉄塔	9:30	9:40	見通しのよいロケで、涼しい風が心地よい
松手山	10:20	10:30	雲がとれ、周りの紅葉が鮮やか
平標山山頂	12:05	12:50	仙ノ倉も眼前に広がる。山すその草もみじ
平標山の家	13:20	13:40	と緑とのコントラストも見事。
林道終点	14:25	14:30	
元橋P	15:12	15:25	
宿場の湯	15:30	16:30	入浴し、疲れを癒す。
区役所前	18:55		予定より30分遅れで解散。お疲れさま

### 山行等概要(幹事のコメント)

- ・ 前代未聞。ハイキングクラブ始まって以来の事態。何んとリーダーが山頂目前でバテた。2週間前から風邪を引きインフルエンザではなかったものの、回復が遅れ、トレーニング山行もできずじまい。不安をかかえてのスタートだった。
- ・ サブリーダーにトップを代わってもらいメンバーにザックを背負ってもらい皆さんとは5分遅れの山頂到達だった。いやいや何んとも恥ずかしい。でも、皆さんは笑顔。
- ・ 松手山から上は、時々曇るもののほぼ晴れの状態。昨年、同時期に登った時より紅葉は進んでおり且つ見事。皆さんの笑顔の理由が了解できました。
- ・ 皆さんご免なさい。次回は体調万全を期します。



## 「平標山への登山」

(237) R/H

昨日まで、今日の予報は晴れとあったのに、お天気は曇り空、晴れることを祈りつつ出発しました。

私には「花の百名山」と聞いていて、これまで何回か登る機会があったのですが、実は今回が初登山です。季節はもう秋とあってお花は期待できず、かわりに紅葉が山頂近くで見られるのではと期待をしていました。



登り始めていきなりの急登、樹林帯の中、階段の連続、最初の目標地は松手山。樹林帯を抜け見晴らしの良い松手山の山頂に到着。その頃になるとガスは消え、眺望が開けます。行く手はるかかなたに紅葉が色づいている平標山がみえます。しばらく景観を楽しみました。ここからさらに登山道が続きます。登山道は笹の草原の中にあり、点々と色づいたナナカマドの実、足もとには可憐なリンドウ、マツムシ草、ウツボ草などなど、さらに遠方の山々にもモミジの赤や黄色、満天星（どうだんつつじ）など見事な景色を見せてくれました。しばらくは山頂を眺め心地よい風に吹かれながらの尾根歩きです。この時期に紅葉ばかりでなく、「お花」も見られてとてもラッキーでした。山頂近くになるとまたきつい階段です。話には聞いていましたが、それにしてもこの山は、なんとも階段の多い山でした。山頂は広々として見晴らしは最高です。山肌が紅葉に染まった仙ノ倉山が目前に迫り、今歩いてきた松手山への道もくっきりと見えます。また、これから下る「平標山の家」、その先には大源太山が紅葉の向こうに見えます。



昼食後、山の家に向かい再び階段の長い下り道になります。時々立ち止まり、山頂を眺め、仙ノ倉山、大源太山の紅葉を満喫し、やがて山の家に着きました。冷たい湧水でノドをうるおし、これからの下りにそなえます。さらに下りの階段が続き、膝、腰もガクガク、ズキズキですがひと踏ん張りで林道終点です。林道を40分ほど歩き無事に駐車場に着きました。

今年初めてのすばらしい紅葉を楽しみ、可憐なお花も見られ、とても満足な登山となりました。階段の多さのうえに、標高差1000メートルくらいあるそうで、結構きつい行程でしたが、歩き通した自分のあしに御褒美です。

念願の平標山に登れたこと、（欲を言えば仙ノ倉山まで足を伸ばしたかったかな？）本当にうれしかったです。

リーダーさん、皆さんありがとうございました。